

やさいレポート（令和7年11月号）

きゅうり

発行日：令和7年11月10日

1. 卸売価格の動向

○647 円/kg（11月6日）

➢ 平年比：162%

○11月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○742 円/kg

（10月10日全国平均）

➢ 前月比：106%、平年比：119%

➢ 東京：231 円（3本）

➢ 大阪：85 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：5/20（前月6/20）

➢ 大阪：3/10（前月7/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○228 g/人（9月全国平均）

➢ 前月比：85%

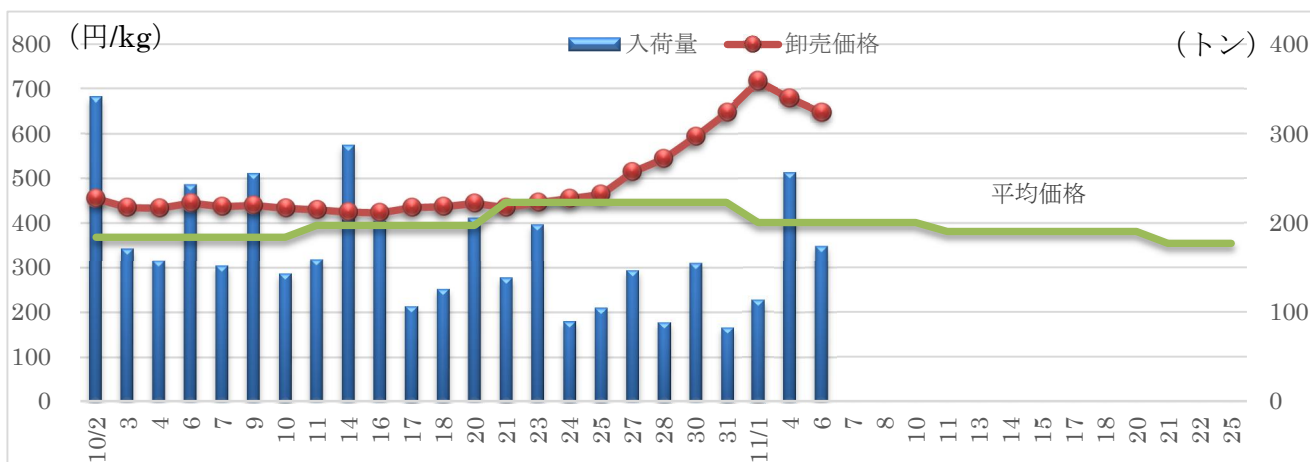
➢ 前年同月比：97%

○2,250 g/人（2024 年年間）

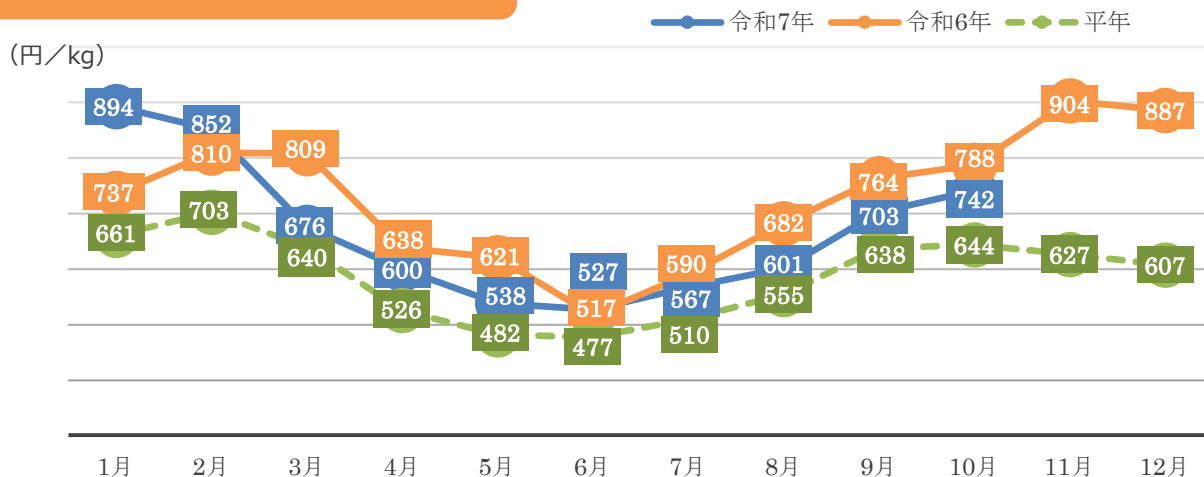
➢ 前年比：93%

（総務省統計局家計調査）

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県岩手中央 (8/18)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
宮城県みやぎ仙南 (9/16)	減少	やや不良	平年並み	平年並み
秋田県JAかづの (9/9)	前年並み	やや不良	平年並み	遅い
群馬県伊勢崎市 (10/10)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
長野県下伊那 (7/30)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
和歌山県紀ノ川中央 (8/18)	やや増加	平年並み	早い	早い
愛媛県周桑 (7/31)	やや減少	平年並み	平年並み	平年並み
高知県西部 (10/17)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
佐賀県佐城地区 (9/5)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



群馬県伊勢崎市：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（11/8~12/5）

		週別の天候		
11/8~11/14	北日本	北日本太平洋側では、寒気の影響で、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。		
	東・西日本	東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
11/15~11/21	北日本	北日本太平洋側では、寒気の影響を受けにくく、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。		
	東・西日本	東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
11/22~12/5	北日本	北日本太平洋側では、寒気の影響を受けにくく、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。		
	東・西日本	東・西日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。		
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低30 並40 高30%	少40 並40 多20%	少20 並40 多40%
	太平洋側	低30 並40 高30%	少40 並30 多30%	少20 並30 多50%
東日本	日本海側	低20 並40 高40%	少50 並30 多20%	少10 並30 多60%
	太平洋側	低20 並40 高40%	少40 並40 多20%	少20 並30 多50%
西日本	日本海側	低20 並30 高50%	少40 並30 多20%	少10 並30 多60%
	太平洋側	低20 並30 高50%	少40 並40 多20%	少20 並30 多50%

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮きゅうり及びガーキン）

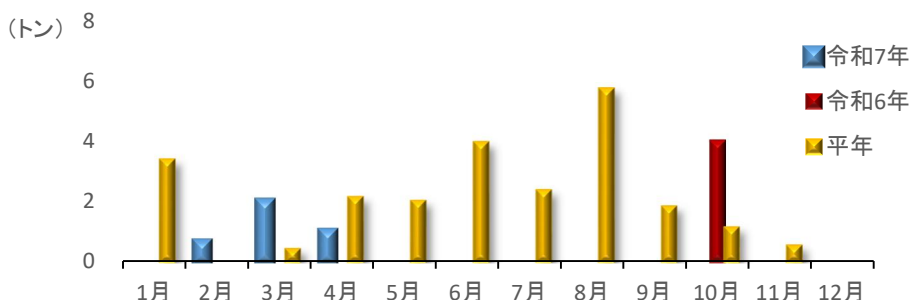
○ 0 t（9月輸入量）

➤ 前年同月比：前年実績なし

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

10月、福島産などの東北産地は終盤。後続の群馬産は猛暑で定植が遅れ、さらに生育期も高温となり樹勢が悪く、埼玉産も花芽への影響が大きいと、入荷が不安定だった。下旬に関東産地も終盤となり、価格は高値で推移した。

11月、関東産の残量に加えて、生育順調な宮崎産が増え、出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793